

令和五年度 日本史 正解・解答例

- 1 問1 ア：楽浪郡 イ：稻荷
- 問2 朝鮮半島南部の鉄資源を確保するため。(18字)
(※「朝鮮半島南部」は「加耶」「加羅」「弁韓」等でも可)
- 問3 かまど
- 問4 近畿地方の大王の支配が、関東地方の有力首長のもとにも及んでいたこと。
(34字)
- 問5 (1) ちよくせん
(2) 天皇の命によって臣下が、あるいは天皇自身が詩文を選び、書物を編さんすること。(38字)
- 問6 貞享暦
- 問7 (1) 菅原道真 (2) 小野篁、都良香
- 問8 唐の衰退と航路の危険に加え、当時の東アジア海域では民間の国際交流が発展しつつあり、また渤海経由で唐の文化を摂取することも期待できたため。(68字)
- 2 問1 謀反の虞のある三浦氏嫡流の泰村を討ったとしても、天命に背くことはないということ。(40字)
- 問2 (1) 平泉 (2) 中尊寺 (3) 金
- 問3 比企氏の乱
- 問4 (1) 侍所 (2) 別当 (3) 北条義時
- 問5 やくさ
- 問6 明皇帝の冊封を受けることで国際的な安全保障を期待でき、滞在費は明側が持つなどの特権的な朝貢貿易を行なうことができた。(58字)
- 問7 ほんらい日本の天皇の臣下であるのに、中国皇帝の臣下となってしまうことになるから。(40字)
- 問8 中国文化の摂取に熱心だった禅僧は、中国の古典や漢詩文の素養を持っていたから。(38字)

3 問1 (1) 松前 家 (2) アイヌ 民族

問2 (1) B (2) C

問3 (1) ア：ラクスマン (ラックスマン)

イ：根室 (ネモロ)

ウ：長崎

エ：レザノフ (レザーノフ)

(2) エカチェリーナ2世 (エカテリーナ2世)

問4 1807年に幕府は松前奉行を置き和人地と蝦夷地すべてを直轄し、松前藩を転封し東北諸藩に警備させた。その後、ゴローニン事件をきっかけに関係が改善したこともあり、1821年に松前藩へ還付した。(89字)

問5 殿上

問6 カ：孝明 キ：和宮 ク：徳川家茂

問7 土佐：後藤象二郎、福岡孝弟、神山郡廉 (左多衛) から1名

薩摩：西郷隆盛、大久保利通、岩下方平 (佐次右衛門) から1名

問8 三条実美

問9 津田梅子

4 問1 (1)富岡製糸場 (2)政商

問2 大阪紡績会社

問3 廃藩置県

問4 (租税が) 物納から金納に改められたこと ((租税が) 金納になったこと)

問5 華族・士族に支給された家禄と王政復古の功労者に支給された賞典禄を合わせた呼称 (38字)

問6 (満) 25歳以上の男性

問7 米の投機的買い占めが横行して米価が急騰したこと (23字)

(シベリア出兵のための米の買い付けによる米価の急騰)

問8 (1)金本位制を離れ、円相場的大幅な下落を利用して輸出を飛躍的に伸ばした。(34字)

(2)軍需と産業の保護政策に支えられて、軽工業中心から重化学工業中心へ変化した。(37字)

問9 西原借款

問10 石井・ランシング協定

問11 山東出兵